



オディロン・ルドン 《横顔の女(左向きの)》 1900年頃 パステル・紙 笠間日動美術館蔵

うらわ美術館 URAWA ART MUSEUM

文教のまち浦和で、さいたま市の文化創造の拠点として活動しているうらわ美術館。昨年10月には、約1年の休館を経て待望のリニューアルオープンを迎えました。展示会の開催に向けて奮闘する、うらわ美術館の「うら」側を紹介します(P2)。



うらわ美術館 教育普及用
キャラクター「うらびい」

オディロン・ルドン(1840-1916年)は、19世紀末に活躍したフランスの画家です。木炭や版画による独自の黒の表現を確立した後、50歳を越えた頃から油彩やパステルを用いて豊かな色彩の作品を手掛けるなど、技法を変えながらイメージ豊かな世界を描きました。

深い青色と、輝きをまとったような明るい色彩の対比が印象的なこの作品。所蔵元の笠間日動美術館の館長は、自身の著書で「深海を思わせる深いブルーが神秘的で、一目で気に入って購入したことを覚えている」と語っています。(うらわ美術館 松原)

※本作品はうらわ美術館の展示会「笠間日動美術館コレクション フランス近代絵画の巨匠たち：モネ、ルノワールからピカソ、マティスまで」(4月19日～6月15日)に出品予定です。



浦和区役所 | 〒330-9586 浦和区常盤6丁目4番4号
☎825・1111(代表・コールセンター)

編集：浦和区コミュニティ課

●人口 / 169,815人 (男 / 82,120人 女 / 87,695人)
●世帯数 / 80,446世帯 ●面積 / 11.51km² (令和7年1月1日現在)



X(旧Twitter)▲



浦和区PR協力店▲



浦和区文化の小径マップ▲